

今、この時代に求められる在宅ケア

～患者の問題をどうみていくか？主役は在宅ケアを担う私達～

治療・療養の主体は外来・地域へと移行し、コロナ禍においては、在宅看取りを希望する患者・家族は増加傾向にあります。在宅ケアで利用できるリソースも多様化し、充実化が図られているものの、実際の在宅療養の場面では課題が残されているのではないのでしょうか。そこで、在宅療養の立場の皆様にも実際の問題点や課題などを提起いただき、「今、この時代に求められる在宅ケア」について皆様と意見交換を行いたいと思います。

日時

令和4年7月30日(土) 14:00～16:00

場所

大阪市立総合医療センター さくらホール
(現地での参加が難しい場合、Zoomからもご参加いただけます)

対象

がん患者さんに関わる仕事をされている方
(医療・介護・医療福祉・医療福祉機器メーカー関係者等)

参加費

無料

内容

在宅ケアの現場から、日々直面する課題と地域のリソース活用事例の紹介とディスカッション

【演者】 訪問看護ステーションハートフルえがお	津瀬 明日実
訪問看護ステーションすずらん	稲本 理恵
人といのちの自然学校	錦織 法子
なないろ訪問看護ステーション	長谷川 泰子
ほっこりケアプランセンター	三浦 五月

申込

要 登録用URLまたはQRコードより、事前登録をお願いいたします。
直接会場にお越しいただく場合も、参加人数の把握のため、登録をお願いいたします。

登録用URL：<https://onl.bz/zXSE7Eh>



登録用QRコード

申込締切：7月25日（月）

※当日までにご案内メールをお送りいたします。